

2025年12月 2日 - 12月12日

担当者：林 誠幸

＜研修内容＞

本プログラムでは製油所および技術部門の幹部候補であるマネージャークラスを対象とし、日本の製油所運営や各技術分野の高度な専門知識等について学ぶとともに、京都では日本の歴史や文化についても理解を深めることを目的に開催しました。

＜実地研修先＞

ENEOS本社/水素ステーション、川崎重工業 神戸工場/水素荷役基地、日揮グローバル本社、出光興産(株) 安全・技術研修センター

＜参加国＞ 9ヶ国の技術部門のマネージャークラスの技術者を中心に13名が参加

インドネシア、メキシコ、ペルー、パキスタン、カタール、オマーン、サウジアラビア、タイ、ベトナム



JCCP 直轄研修 レギュラーコースプログラム実施概要